



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 フクビ化学工業株式会社 上場取引所 大・名
 コード番号 7871 URL <http://www.fukuvi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 誠一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 大畑 忠 (TEL) (0776) 38-8002
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	27,728	0.5	807	△4.8	964	△2.9	542	△20.0
23年3月期第3四半期	27,596	△8.5	848	6.3	992	△3.0	677	19.9

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 324百万円(△39.4%) 23年3月期第3四半期 535百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	26 26	— —
23年3月期第3四半期	32 83	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	40,613	23,903	57.8
23年3月期	39,774	23,893	59.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,484百万円 23年3月期 23,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7 50	—	7 50	15 00
24年3月期	—	7 50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7 50	15 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	1.5	1,300	△0.7	1,450	△1.4	850	4.8	41 22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ()、除外 — 社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	20,688,425株	23年3月期	20,688,425株
24年3月期3Q	69,274株	23年3月期	64,208株
24年3月期3Q	20,620,022株	23年3月期3Q	20,627,223株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後に低下した生産活動の回復と在庫水準の復元が進む中、緩やかに持ち直しつつあります。一方、10月に発生したタイ洪水の影響や欧州債務危機の深刻化を背景とした世界経済の低迷、円高の定着化に伴う輸出環境の悪化等により、輸出額は前年に比べ2.7%の減少となったもようです。これに対し、原油価格が上昇する中、原発事故を受けた燃料輸入の急増で輸入額は前年比12.0%となり、2011年の貿易収支は31年振りに赤字を記録し、輸出競争力の低下懸念が高まるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

住宅業界におきましては、平成23年度4～12月の新設住宅着工は、戸数642千戸（前年同期比2.4%増）、床面積58,177千㎡（同2.6%増）となり、ともに前年同期水準を上回りました。

このような環境下、当社グループでは、10月1日から製品価格を改定する一方、引続き新規生産技術や環境配慮型製品を中心とする新製品の開発並びに拡販に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高27,728百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益807百万円（同4.8%減）、経常利益964百万円（同2.9%減）となりました。また、四半期純利益は、法人税率の改定に伴う繰延税金資産の取崩しによる法人税等の増加などから、542百万円（同20.0%減）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

〔建築資材事業〕

主力の建築資材事業の売上は、21,213百万円（前年同期比3.0%増）で、売上高全体では76.5%を占めました。

うち外装建材は、5,262百万円（同5.7%増）でした。換気器材・樹脂系耐候性外装材が伸び悩みましたが、外装下地材は大きく伸長し、外装装飾部材・防風透湿シートは好調に推移しました。

内装建材は、7,686百万円（同6.7%増）でした。防音遮音材・集合住宅用浴室枠材が伸び悩みましたが、主力品である断熱材・浴室用パネルは好調に推移し、全体では堅調な伸びを示しました。

床関連材は、5,516百万円（同0.6%減）でした。機能束が低調に推移しましたが、床タイルは順調に売上を伸ばすことができました。

システム建材は、2,749百万円（同4.1%減）でした。リフォーム用システム建材が低調に推移しましたが、木粉入り樹脂建材は順調に推移しました。

〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、6,474百万円（前年同期比4.7%減）で、売上高全体の23.3%を占めました。精密化工品・車輛が伸び悩みましたが、機器部材は好調に推移しました。

〔その他〕

その他の売上は、42百万円（前年同期比80.0%減）で、売上高全体の0.1%を占めました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ839百万円(2.1%)増加し、40,613百万円となりました。主要因としましては、流動資産では、現金及び預金が1,135百万円減少し、また、受取手形及び売掛金が2,026百万円増加したことなどにより、1,074百万円(3.7%)の増加となりました。固定資産では、有形固定資産が54百万円増加し、また、投資その他の資産が230百万円減少するなど、235百万円(2.1%)の減少となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ829百万円(5.2%)増加し、16,710百万円となりました。主要因としましては、流動負債では、1年内返済予定の長期借入金が100百万円増加したことなどにより、153百万円(1.0%)の増加となりました。固定負債では、長期借入金が700百万円増加したことなどにより、675百万円(82.5%)の増加となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、23,903百万円となりました。配当金の支払及び四半期純利益の計上などにより、利益剰余金は232百万円の増加となりました。この結果、自己資本は23,484百万円となり、自己資本比率は57.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、平成23年11月8日に公表いたしました数値に現時点におきまして変更ありませんが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,570	6,435
受取手形及び売掛金	14,775	16,801
商品及び製品	2,750	3,123
仕掛品	719	749
原材料及び貯蔵品	984	952
未収入金	1,056	1,056
繰延税金資産	735	517
その他	91	102
貸倒引当金	△19	△1
流動資産合計	28,660	29,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,628	3,514
機械装置及び運搬具（純額）	1,437	1,578
工具、器具及び備品（純額）	265	242
土地	1,861	1,870
リース資産（純額）	233	344
建設仮勘定	247	178
有形固定資産合計	7,671	7,726
無形固定資産	321	262
投資その他の資産		
投資有価証券	2,166	1,848
長期前払費用	11	3
前払年金費用	491	601
繰延税金資産	254	245
その他	229	194
貸倒引当金	△30	△0
投資その他の資産合計	3,121	2,891
固定資産合計	11,114	10,879
資産合計	39,774	40,613

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,387	12,334
短期借入金	251	177
1年内返済予定の長期借入金	200	300
未払金	174	260
未払法人税等	52	58
未払費用	934	945
賞与引当金	503	234
その他	562	908
流動負債合計	15,063	15,216
固定負債		
長期借入金	100	800
リース債務	361	388
長期未払金	132	62
退職給付引当金	35	39
役員退職慰労引当金	178	194
環境対策引当金	12	12
固定負債合計	819	1,494
負債合計	15,881	16,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	20,043	20,276
自己株式	△33	△34
株主資本合計	23,716	23,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30	△148
為替換算調整勘定	△268	△313
その他の包括利益累計額合計	△238	△462
少数株主持分	415	418
純資産合計	23,893	23,903
負債純資産合計	39,774	40,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	27,596	27,728
売上原価	20,682	20,742
売上総利益	6,914	6,986
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,530	1,618
広告宣伝費	234	200
役員報酬	116	126
従業員給料	1,416	1,422
賞与引当金繰入額	349	387
減価償却費	191	217
賃借料	469	460
その他	1,762	1,749
販売費及び一般管理費合計	6,066	6,179
営業利益	848	807
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	38	47
為替差益	—	0
持分法による投資利益	62	60
その他	162	160
営業外収益合計	264	269
営業外費用		
支払利息	7	5
その他	112	106
営業外費用合計	120	111
経常利益	992	964
特別利益		
保険差益	101	—
貸倒引当金戻入額	0	—
抱合せ株式消滅差益	—	28
その他	0	0
特別利益合計	102	28
特別損失		
固定資産除却損	41	18
投資有価証券評価損	0	—
役員退職慰労金	5	0
環境対策費	25	—
その他	14	0
特別損失合計	85	19
税金等調整前四半期純利益	1,009	973
法人税、住民税及び事業税	166	90
法人税等調整額	155	328
法人税等合計	321	418
少数株主損益調整前四半期純利益	688	555
少数株主利益	11	13
四半期純利益	677	542

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	688	555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	△178
為替換算調整勘定	△50	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△23
その他の包括利益合計	△153	△231
四半期包括利益	535	324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	536	318
少数株主に係る四半期包括利益	△1	6

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。